

滝上の人

心豊かに暮らす

今回は、滝西 関 隆行さんにスポットをあてていきます。

関さんは、昭和49年生神奈川県座間市出身の46才。3人兄弟の一番上。父親はパソコンメーカーの会社員でした。

小学4年からサッカーを始める高校1年の時にけがをしてやめるまでサッカーに夢中に。

小学校の時、PTA主催による徳村彰氏の講演を母親が



滝上町二区の木炭施設で窯出しを行う関さん

に農作業の楽しさを感じ、農繁期は、ほぼ滝上で過ごすことが増えていったそうです。そして、本格的に農業に携わるため、26才の時に滝上に移り住みました。

現在の活動については？

畑作の農作業が主な仕事です。徳村さんのつながりで先に就農していた、佐々木渉氏や温水吾郎氏の農場で働いています。

春はアスパラから始まり、豆類、シソ、ハッカ、カボチャ、小麦を栽培しています。

これまでは畑作を専業としていましたが、現在は仕事の幅も広がり、昨年からは自宅近くに鶏舎を設け、七面鳥の生産を始めました。

滝上町七面鳥生産組合の取り組みとして、今年「七面鳥のもつ燻」を商品化しました。来年以降も商品開発を考えていますので、ご期待ください。

また、町の林政課から打診があり、今年から、二区の木炭施設で木炭の生産を始めました。

炭焼きの仕事は、初めてのチャレンジであり、経験者の

神原正一氏から指導を受けながら技術を学んでいるところです。木炭施設で木炭を生産する人がしばらくいなかったので、力になればと思っています。

「滝上の木炭は品質が良い」と希望する方もいます。炭焼きの技術を引き継いで、継続して取り組んで行きたいと思っています。商品のナラ木炭は道の駅で販売していますので、アウトドアの際にぜひ使ってみてください。

地域活動に熱心に取り組まれています。

7年ほど前、子供が通っていた滝西小学校の開校100周年記念協賛会の副会長を務めさせていただきました。

この時、地域の方々や卒業生の皆さんと深く関わることでできた事が、以降、地域活動を行っていきつかけとなりました。

現在は滝西町内会長や社会福祉協議会の評議員を務



平成25年度滝西小学校最後の入学式地域の皆さんと一緒に

めています。仕事があるので、忙しく大変な時もありますが、町内会活動のまとめ役でもあり、やりがいを持って取り組んでいます。

皆さんにごきんごお願いです。

滝上に移住してから20年が経ち、これまでの人生の中で、滝上での生活が一番長くなりました。

これまで、いろいろな仕事や地域活動を通してたくさんの方々を知り合い、お力添えいただき感謝いたします。

今後も色々なことに興味を持って、取り組んでいきたいと思っておりますので、よろしくお願ひします。